

日本アートマネジメント学会 第27回全国大会 分科会・ポスター発表 プログラム

開催日：2025年11月9日（日） 会場：名古屋芸術大学東キャンパス1号館

受付 9:20～

午前		分科会① 共創・支援	分科会② 地域資源	分科会③ マーケティング
		座長 榎原彩 会場：301講義室	座長 松本茂章 会場：302・303講義室	座長 中尾知彦 会場：304講義室
9:40～10:20	タイトル	アートワークショップにおけるファシリテーション方法の開発	地域文化財における新たな価値創出 富山県上市町の事例から	
	発表種別	研究発表（40分）	研究発表（40分）	
	発表者	谷口 彩 （関西部会）	甕佳代子 （関東部会）	
	所属	SAI Co-Cre Labo	城西国際大学	
	共同発表者			
10:20～11:00	タイトル	「エディンバラ国際フェスティバル」における音楽キュレーションの分析	札幌における趣味縁の拠点とコミュニティの推移	Keith Diggle氏によるアーツマーケティング論について
	発表種別	研究発表（40分）	研究発表（40分）	研究発表（40分）
	発表者	篠原美奈 （関東部会）	加藤康子 （北海道部会）	覃剣倫 （九州部会）
	所属	東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科 博士3年	北海道大学大学院 メディア・コミュニケーション研究院 研究員	広州南方学院
	共同発表者			
11:00～11:20	タイトル	美大生×高齢者で共創するアートによるWell-Beingの創出	地域再生とアート拠点の共鳴 一瀬戸市タネリススタジオとBarrackに見る現代芸術文化振興の可能性ー	スイスにおけるバレエ団のアートマーケティング～ベジャール・バレエ・ローザンヌの事例研究～
	発表種別	実践報告（20分）	実践報告（20分）	実践報告（20分）
	発表者	西野涼子 （関東部会）	金崎亮太 （関西部会）	進藤美希 （関東部会）
	所属	産業技術総合研究所	大阪公立大学都市経営研究科	東京工科大学メディア学部
	共同発表者	田中美帆（多摩美術大学）		
11:20～11:40	タイトル	地域と連携したワークショップの実践 -那珂湊第一小学校ワークショッププロジェクト2025の実践から-	名古屋市千種区城山・覚王山地区魅力アップ事業25年の歩み	地方小規模美術館におけるクラウドファンディング活用の実践と効果 ー古川美術館の寄付による外部資金獲得の取り組みからー
	発表種別	実践報告（20分）	実践報告（20分）	実践報告（20分）
	発表者	橋口 静思 （関東部会）	川本直義 （中部部会）	伊藤洋介 （中部部会）
	所属	宝塚大学	（株）伊藤建築設計事務所	公益財団法人古川知足会 館長代理兼事務局長
	共同発表者	中村泰之（宝塚大学教授）、渡邊哲意（宝塚大学教授）		
11:40～13:20				
休憩 休憩場所として7階702大講義室をお使いください。				
ポスター発表コアタイム（12:25～13:10）会場：7階ロビー				

2025年10月22日現在 変更の可能性があります。

午後		分科会④ アートの未来 座長 松森隆一 会場：301講義室	分科会⑤ 人材育成 座長 朝倉由希 会場：302・303講義室	分科会⑥ 文化政策 座長 谷本裕 会場：304講義室
	13:20～14:00	タイトル ソーシャル・エンゲイジド・アートとニューメディア・アートの 接続 ―ハーバース理論の現代的更新―	公立文化施設職員のアートマネジメント教育に関する実態・意識調 査	フランスのSMAC（現在の音楽地域拠点）の事業内容について
		発表種別 研究発表（40分）	研究発表（40分）	研究発表（40分）
		発表者 朴 志恒 （中部部会）	中尾知彦 （関東部会）	永島 茜 （関西部会）
		所属 名古屋大学 大学院情報学研究科	慶應義塾大学	武庫川女子大学
		共同発表者	伊志嶺絵里子（東京藝術大学他）、佐藤良子（静岡文化芸術大 学）、佐野直哉（青山学院大学）、武濤京子（昭和音楽大学）	
14:00～14:40	タイトル	劇場の現場で生成AIはどのように捉えられているのかー長久手市文 化の家的事例から	札幌文化芸術交流センター SCARTSにおける若年層を対象とした人 材育成事業による文化芸術活動支援の展開	多文化共生社会における文化芸術活動の意義 ― 神戸市長田区真野 地区の中間支援組織「VIAN」の事例を通して
	発表種別	実践報告（20分）	実践報告（20分）	研究発表（40分）
	発表者	山本宗由 （中部部会）	松本桜子 （北海道部会）	関 鎮京 （中部部会）
	所属	長久手市文化の家	公益財団法人札幌市芸術文化財団	北海道教育大学
	共同発表者	生田創（長久手市生涯学習課担当課長兼長久手市文化の家館長）		山口祐香（九州大学）
	タイトル	地域アーツカウンシルの調査研究活動～クリエイティブ・リンク・ ナゴヤの事例から	ホスピタルアートを通じた医療・芸術・教育の連携実践ーアントレ プレナーシップにおける協働性の育成ー	
	発表種別	実践報告（20分）	実践報告（20分）	
	発表者	佐藤友美 （中部部会）	成瀬愛子 （中部部会）	
	所属	クリエイティブ・リンク・ナゴヤ	浜松医科大学	
	共同発表者		吉田美波（浜松医科大学医学部医学科6年）河村清加、澤柳美千子 （浜松市鴨江アートセンター アートコーディネーター）、高島知佐 子（静岡文化芸術大学教授）	
	14:40～15:20	タイトル 新人から「作家」へ――「美術新人賞デビュー」にみる画家支援と 美術市場の接点		人口6000人の村の公立文化施設が挑む海外との交流 ― 沖縄県宜野 座村・がらまんホールをめぐる「人材・資金・場」の研究 ―
		発表種別 実践報告（20分）		研究発表（40分）
		発表者 西村孝俊 （関東部会）		松本茂章 （関西部会）
		所属 株式会社サン・アート『月刊美術』		文化と地域デザイン研究所 代表
		共同発表者		
15:30～16:10 全体会 会場：7階 701アセンブリホール				

2025年10月22日現在 変更の可能性があります。

ポスター発表

会場：7階ロビー

*コアタイム（ポスター前発表）：11月9日（日）12:25～13:10

番号	発表者	所属	共同発表者	発表種別	タイトル
1	麦宸多	中央美術学院(中国)		研究発表	学校美育の可能性を探る一日中における音楽教育の視点から
2	山田葵衣	名古屋芸術大学		研究発表	“ひとりぼっち”をつなぐ日本文化 ～世界に広がるオンラインの居場所～
3	田中蒼真	名古屋芸術大学 芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域 舞台プロデュースコース		研究発表	演技経験が個人の社会技能にどのような影響を与えるのか
4	松本千花	名古屋芸術大学芸術学部芸術学科舞台芸術領域		研究発表	推しとファンの関係
5	上月碧	東福岡高等学校、九州大学未来創成科学者育成プロジェクト（QFC-SP）	波田光咲、 長津結一郎	研究発表	即興ダンスにおける共創的な感情と動きのバリエーションとの関係：2人で踊る事例を題材とした混合研究
6	石田絵里香	関西大学大学院 文学研究科（博士前期課程）		研究発表	多様な主体が協働する芸術実践の活動理論を用いた分析—アーティスト・イン・スクールの事例における活動の対象の拡張と共有—
7	梁明宜	九州大学芸術工学府		研究発表	プレースメイキングの視点から見る地域型アートプロジェクトの考察—Studio Kuraを事例として

2025年10月22日現在 変更の可能性あります。